

鳥取砂丘西コース



美しい自然を守るため、砂や動植物は観察するだけにしましょう。
危険な場所や立ち入り禁止の場所には入らないようにしてください。
持って帰るのは楽しい思い出と写真、そして地元のおみやげ!!

基本コース

スタート *時間は徒歩

①山陰海岸国立公園
鳥取砂丘ビジターセンター

20分 ↓ 約500m

②馬の背(第2砂丘列)
とオアシス

10分 ↓ 約400m

③火山灰露出地

8分 ↓ 約300m

④追後スリバチ

10分 ↓ 約500m

⑤合せケ谷スリバチ

10分 ↓ 約600m

⑥一里松・有島武郎歌碑

30分 ↓ 約1.8km

⑦弁天堂(多鯉ケ池)

5分 ↓ 約200m

⑧鳥取砂丘砂の美術館

5分 ↓ 約300m

⑨火山灰層露頭

5分 ↓ 約300m

①山陰海岸国立公園
鳥取砂丘ビジターセンター

総移動時間 約1時間45分
全行程 約5km

砂丘地内周回コース

スタート *時間は徒歩

①山陰海岸国立公園
鳥取砂丘ビジターセンター

20分 ↓ 約500m

②馬の背(第2砂丘列)
とオアシス

10分 ↓ 約400m

③火山灰露出地

8分 ↓ 約300m

④追後スリバチ

10分 ↓ 約500m

⑤火山灰層露頭

5分 ↓ 約300m

①山陰海岸国立公園
鳥取砂丘ビジターセンター

総移動時間 約55分
全行程 約2km

鳥取砂丘は、決して広さが日本一ではありません。砂が動き、砂丘地に特有の地形や動植物が見られることや、高低差の大きな砂丘列が認められること、砂丘の成り立ちが読み取れることなどが、他の地域の砂丘にはない特徴です。

「馬の背」と呼ばれる第2砂丘列の上に登ると、一面に日本海の雄大な光景が広がります。海岸線が足下に見え、標高47mの高さを体感することができます。砂丘列の斜面には、風紋や砂柱などの地形が見られることがあり、自然の造形美を楽しむことができます。



トイレ 撮影スポット
駐車場 レンタサイクル
食事 交通安全確認
説明看板 田
道順 畑・牧草地

基本コース
砂丘地内周回コース

凡例

②馬の背(第2砂丘列)とオアシス

クイズその1

第2砂丘列(馬の背)や追後スリバチなどに見られる急斜面の角度は、およそ何度でしょうか?
(答えは裏面へ)

③火山灰露出地

④追後スリバチ

⑤合せケ谷スリバチ

⑥一里松・有島武郎歌碑

鳥取大学乾燥地研究センター アリドーム

アリドームでは期間限定で一般公開を行っています。鳥取大学のホームページで確認してください。

与謝野晶子・有島武郎歌碑



鳥取砂丘
こどもの国

大人も
楽しめます

鳥取砂丘地内を歩くには、砂丘の地番を記した杭を目印にすると便利です。詳しくは「鳥取砂丘探検マップ」をご覧ください。

鳥取砂丘や日本海、多鯉ケ池を展望しながら食事ができます

鳥取ゴルフ倶楽部
クラブハウス

多鯉ケ池自然探勝歩道

池の周辺を
散策できます

クイズその3

多鯉ケ池の最大水深はおおよそいくらかでしょうか?
(答えは裏面へ)



みどころいっぱい鳥取砂丘

① 山陰海岸国立公園 鳥取砂丘ビジターセンター



鳥取砂丘の東の玄関口にある山陰海岸国立公園鳥取砂丘ビジターセンターでは、展示やガイドによる案内で鳥取砂丘のさまざまな魅力を紹介しています。ここで色々な情報を手に入れた後は、あなた自身で生きている鳥取砂丘を体感して下さい。

② 馬の背(第2砂丘列)とオアシス



鳥取砂丘には3つの砂丘列があり、北西側から2番目のものが第2砂丘列(馬の背)です。第2砂丘列南側の凹地には湧水起源の小川が流れ込み、オアシスと呼ばれ、季節的に池が出現します。夏季には小川の水が浸み込み、尻無川となります。

③ 火山灰露出地



砂丘地内の所々に見られる黄土色の層は、約5万5千年前に大噴火した大山火山の火山灰(軽石層)です。この露出地は飛砂で埋もれたり、また顔を出したりで、いつも同じ場所で見られるとは限りません。

④ 追後スリバチ



鳥取砂丘では、湾曲した稜線をもつ急斜面で囲まれたすり鉢状の凹地形が見られ、「スリバチ」と呼ばれています。「追後スリバチ」は鳥取砂丘を代表するスリバチで、以前は凹地底部に湧き水があった記録が残っています。

⑤ 合せヶ谷スリバチ



「追後スリバチ」の南西側に位置するスリバチです。その斜面には、ハマヒルガオやコウボウムギなどの植物が多く見られます。

⑥ 一里松・有島武郎歌碑



大正12年に、鳥取市を訪れた有島武郎が鳥取砂丘で詠んだ歌が碑面に彫られています。側に生えている松は、江戸時代に砂丘を横切る旧街道(但馬往来)の一里松として植えられました。

⑦ 弁天宮(多鯰ヶ池)



多鯰ヶ池(たねがいけ)には、宮ノ下(現鳥取市国府町宮ノ下)の長者に仕えていた「お種」が、蛇身に化けて島の柿をとったという「お種伝説」が伝わっています。池の北岸の大島には、水を司る弁天さまが祭られています。

⑧ 鳥取砂丘砂の美術館



世界初の砂像展示専門の美術館。毎年テーマを変えて、世界トップレベルの彫刻家による作品を制作展示しています。鳥取砂丘周辺の観光案内及び地元特産品を集めた売店も併設されています。(問)0857-20-2231

⑨ 火山灰層露頭



約5万5千年前に大噴火した大山火山の火山灰と、その上下の火山灰質土壌が観察できます。これらの下に見える砂層が古い砂丘(古砂丘)であり、上にある砂層が現在の砂丘(新砂丘)です。

おすすめ：与謝野晶子・有島武郎歌碑



有島武郎が、鳥取砂丘を訪れてから1ヶ月後になくなったことをしのび、1930年に鳥取砂丘を訪れた与謝野晶子が詠んだ歌が、有島の歌と並んで刻まれています。

おすすめ：鳥取大学乾燥地研究センター アリドドーム



乾燥地の砂漠化防止の研究が行われ、その資料・標本が展示されています。また、アリドームでは世界の研究施設とネットワークを結び、乾燥地のシュミレーション実験を行うことができます。

おすすめ：ラッキョウ畑



鳥取砂丘の一部(福部砂丘)は、日本有数のラッキョウの生産地です。約120ヘクタールの畑は、10月下旬から11月上旬にラッキョウの花が咲き、赤紫色のじゅうたんを敷き詰めたような美しい光景が広がります。

ジオコラム①

火山灰が堆積した時代の環境

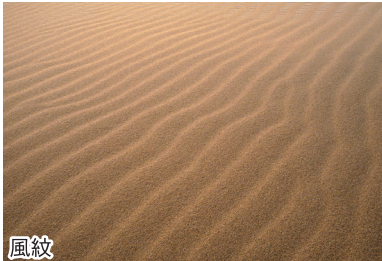
鳥取砂丘の地下には、約5万5千年前に大噴火した大山火山の火山灰(大山倉吉軽石)や、約9万年前に噴火した阿蘇山(熊本県)や約10万年前の三瓶山(さんべさん)(島根県)の火山灰が堆積しています。大山倉吉軽石の上部には、約2万5千年前の始良丹沢(あいらたんざわ)火山灰(鹿児島県)の存在が知られています。これらの火山灰が堆積した時代は、ウルム氷期と呼ばれる氷河期で、現在よりも海面が低かった時代です。したがって、当時の海岸線は沖合いにあり、現在の鳥取砂丘は内陸部にあったことになります。当時の砂丘は植物で覆われていたかもしれません。



ジオコラム②

砂丘に見られる微地形

鳥取砂丘では、風紋以外に、砂簾(されん)、砂柱といった微地形が見られます。砂簾や砂柱の形成には、雨が大きく関係しています。降雨によって湿った砂は、通常よりも急な斜面を作り、この斜面が乾き、崩れることで砂簾ができます。また、風雨によって砂表面に形成される砂よりも細かい粒(シルト)の層が風食の抵抗となり、砂柱を形成します。さらに、雨上がりで強風が吹いた時には、湿った砂と乾いた砂の帯が交互にでき、砂丘全域に縞模様(風成横列シート)風景が展開します。乾燥地ではなかなか見られない、鳥取砂丘ならではの光景です。



クイズの答え

- ①およそ30度
- ②間に挟まれる大山倉吉軽石層などの火山灰層によって、両者の上下関係が明確であるから。
- ③およそ17m